

- (1) 会議名
令和5年度第1回北杜市環境保全基金活用検討委員会
- (2) 開催日時
令和5年4月24日(月)午後1時30分～午後4時40分
- (3) 開催場所
北杜市役所本庁西会議室
- (4) 出席者
委員
協力者代表 (代理) 矢端孝幸
北杜市代表区長 植松耕三
北杜市地域委員連絡協議会 桜井彰一
環境保全関係団体 篠原充
環境保全関係団体 跡部治賢
環境保全関係団体 (代理) 中村光良
環境保全関係団体 鳥屋尾健
北杜市副市長 小林明
北杜市企画部長 中田治仁
- 事務局
市民環境部長 三井喜巳
環境課長 中山由郷
ゼロカーボン推進担当リーダー 谷畑祐介
ゼロカーボン推進担当 大多和健人
ゼロカーボン推進担当 依田巧
- (5) 議題
1. 令和4年度基金活用事業の実績報告について
①環境保全協力金の実績について(資料1)
②提案型公募事業・市事業の実施状況について(資料2)
2. 令和5年度提案型公募事業について(資料3)
3. その他
- (6) 公開・非公開の別 公開
- (7) 傍聴人の数 0名

以下、会議内容

1. 開会

2. 委員長あいさつ

コロナ禍も落ち着きをみせ、市民活動や市および県の活動も活発に行われるようになってきた。本基金も新聞等での広報により多彩な応募があった。一方で本基金の目的に沿ったものかどうか慎重に判断する必要性も高まってきた。各委員には、その点を踏まえた審議をお願いしたい。

3. 議事

(事務局) 本審議会は原則公開となっているが、本日の傍聴希望者はなかった。北杜市環境保全基金活用検討委員会設置要綱第6条の規定により、委員長が議長となる。

(議長) 会議録署名委員を、桜井委員と跡部委員にお願いする。

(議長) 議事1番「令和4年度基金活用事業の実績報告について」の、①「環境保全協力金の実績について」および、②「提案型公募事業・市事業の実施状況について」事務局からの説明を求める。

(事務局) 資料1「環境保全協力金の実績について」および、資料2「提案型公募事業・市事業の実施状況について」資料に基づき説明。資料1-①総括表の事業数(歳出、活用事業、件数、市民、令和4年度)を13から12に訂正。

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし

(議長) 議事(2)「令和5年度提案型公募事業について」事務局からの説明を求める。

(事務局) 資料3「令和5年度環境保全基金活用事業」資料に基づき説明。一部継続事業は新型コロナウイルスの影響により、事業年度を延長している。新規提案事業7については、南アルプスネイチャー倶楽部より説明者が参加できないため、事務局が資料を代読する。

(議長) 本年度は新規提案事業がある。まず新規提案団体に説明を求め、その後に継続団体について説明を求める。例年通りであるが、会議の公正を図るため、提案団体と利害関係のある委員は、該当する団体の審議中は発言しないものとする。

(事務局) 審査の流れについて説明

(議長) 提案番号1「北の杜ふるさとウォーキング」の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号1について事業提案書に基づき説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 講師は何名を予定しているか。
(団体) 市内事業者 A の水育担当者 3～5 名ほどを予定している。
(委員) ゆくゆくは自己資金のみで運営することとしているようだが、補助申請額が上限金額（割合）を下回っていることに理由はあるか。ごみの処分費は計上していないが問題ないか。
(団体) 上限金額以下の理由は、賛助会員の増加や参加費等で賄いたいと考えている。ごみの処分費について、資料に記載していないが、経費として支出の予定がある。
(委員) 事業費に対して、広告費が大きいようだが理由があるか。
(団体) 2 年間にわたりコロナ禍で縮小していたため、広告に力を入れることが必要であると考え、新聞広告を入れることとした。
(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。
提案番号 1 について承認でよろしいか。
(委員) 異議なし

(議長) 提案番号 2 「市民参加型で観光資源を守り育む自然環境保全事業」の審査を行う。申請者の入室を求める。
(事務局) 事業・団体概要を説明
(団体) 提案番号 2 について事業提案書に基づき説明
(議長) 質疑を求める。
(委員) 申請書の事業区分が募集型になっているが、地域共同型の方が好条件と考えるが如何か。
(団体) そのとおり。
(議長) 申請書の事業区分の変更は可能か。
(事務局) 申請書の事業区分を「1. 地域共同型」に変更する。
(議長) 事業提案書（資料 3、P 18）に記載されている歩道は公道であるか。
(団体) 登山道や遊歩道であり、公道ではない。
(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。
提案番号 2 について承認でよろしいか。
(委員) 異議なし

(議長) 提案番号 3 「白州町地下観測モニタリングに係る水位計入替事業」の審査を行う。申請者の入室を求める。なお、本事業の関係者である委員は発言を控えること。
(事務局) 事業・団体概要を説明
(団体) 提案番号 3 について事業提案書に基づき説明
(議長) 質疑を求める。
(委員) 入替は単年度で完結するのか。
(団体) 完結する。
(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。
提案番号 3 について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 提案番号4「北杜市白州町白須の古民家を再生活用した、地域競争型の自然体験活動運営事業」の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号4について事業提案書に基づき説明。追加資料1点の配布

(議長) 質疑を求める。

(委員) プログラムの運営方法について、資金が枯渇して本補助金が必要なようだが、事業としての持続可能性はどうか。本補助金が止まっても問題ない運営形態づくりをして欲しい。ハイブリッド方式の導入等はどうか。

(団体) キャンプの参加費等が収入になるが、この補助金があることで、より運営の幅を広げられると思う。チラシのデジタル化等、時代に合わせた形で経費削減に努めたい。

(委員) 参加対象は市内に限らないということによいか。

(団体) そのとおり。

(議長) 申請の事業区分が地域共同型になる可能性があるが如何か。

(団体) 参加募集型と地域共同型の境がよくわからないが、参加者および指導者に北杜市民が含まれる。

(委員) 資料3P54の「1事業の目的」にあるような、白州周辺の地域や人とのつながりが実感できるプログラムであれば、地域を巻き込むといえるだろう。

(団体) 地域の方々と作り上げるプログラムであるため、地域共同型への変更を希望する。

(議長) 申請の事業区分が地域共同型として考えることとする。よろしいか。

(委員) 今年に関しては国内のみの活動予定によいか。

(団体) 全体としては30～40のプログラムがあるが、申請書には白州町において自然体験に特化したもののみを記載している。

(委員) 白州周辺の地域や人とのつながりが実感できるプログラムというなかで、市民の参加や講師に市民の方を迎えた事業として実施してほしい。

(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。

提案番号4について承認でよろしいか。

(委員) 98万円全額は如何かと考える。北杜市民の参加割合が不明確であり、また、少ないのではないか。募集単位で山梨県を基準で考えているように思う。環境学習を提供できる講師も専門家が必要であり、市内で見つからないのではないか。参加募集型の30万ならば納得できる。

(委員) 地域の巻き込みの度合いについて判断が難しいため、1年目の実績をみて区分を判断してはどうか。

(委員) 概ね同意するが、資料の作り方があいまいではないか。資料や説明に改善が必要ではないか。

(議長) 参加募集型として受理し、実績をみながら来年度再検討する方向で良いか。

(委員) 地域共同型で再考して再提出を求めてはどうか。

(委員) その場合、いつ審査するのか。
(事務局) 委員にご参集いただくか、書面での決議になる。事業実施スケジュールをみると、5月の再審査が見込まれる。
(委員) 地域共同型とみなされる基準はなにか。講師が市民であれば認められてしまうのか。
(議長) 活動しながら、その結果を踏まえて地域共同型にステップアップする方向で良いか。
(委員) 団体の会員名簿をみるに、北杜市民が少なく、北杜市との関係が浅いのではないか。
(議長) (今年度は参加募集型として承認し、) 1年(活動の)様子を見て、(活動が地域共同型に該当するものであれば、次年度から)区分を変更するのはどうか。また、その際は新規申請扱いとし、新たに3年の補助期間を設定してはどうか。
(委員) 異議なし
(委員) 地域共同型の定義を、募集の際に明示してはどうか。
(議長) 事務局は、地域共同型の定義について申請者に説明すること。

(議長) 提案番号5「マイアースカードゲーム「北杜市の生態系パッケージ」あおぞら共和国バージョンの制作及び子供向け環境ワークショップの実施」の審査を行う。申請者の入室を求める。
(事務局) 事業・団体概要を説明
(団体) 提案番号5について事業提案書に基づき説明。追加資料2点の配布。
(議長) 質疑を求める。
(委員) どこかの高校の先生と既につながりがあるのか。カード内容の監修はどこかに依頼するのか。
(団体) これから探します。できればご紹介いただきたい。監修は市内環境団体Bの予定。
(委員) カードゲームの著作権は誰か。重版や使い続ける場合は、民間事業者Cの許諾を得ることや版元に支払いが生じるのか。
(団体) 著作権は民間事業者Cである。重版や使い続ける場合については、まだ詰めていない。民間事業者Cに相談する。
(議長) 事業区分の確認をすること。
(事務局) 事業区分の変更を希望するか。
(団体) 高校生は、カード制作と普及にあたる講師役を担う。また、あおぞら共和国は白州地内に所在し、カードの制作および活用の場も市内である。このことから地域共同型への変更を希望する。
(委員) 市や教育委員会との協力は良いと思うが、事業スケジュールはどのような運びか。制作したカードは、他地域のカードと共用できるのか。
(団体) 3年かけてカードの充実を図る。赤と青の2種類があり、赤は共用が可能である。
(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。

提案番号5について承認でよろしいか。

(委員) 高校生を何に巻き込むのか。北杜市に該当する内容だけであると偏りができるのではないか。北杜市版を何か作る意味はあるのか。

(委員) 教材を作ることも学びの過程として捉えられる。市域の状況を学ぶことができるなど、一定の意義はあると考える。

(委員) あおぞら共和国は医者が発案により設立された難病の子供たちの保養施設であり、医者といえども事業を行わないと経済的には厳しい。施設で利用者だけでなく、広く一般に環境学習に取り組みたいという考えのようだ。高校生が自信をもって作ることができるか不明確であるし、ゲームの構成(ルールやゲームバランス)については版元がコントロールすることになると思うが、制作やイベント使用における条件面、著作権について分からないということだと、まだイメージレベルに感じる。

(議長) 計画について詳細を詰めたうえで、再申請をいただきたい。

(委員) 私は応援したい。良いことだと思う。

(委員) 他地域でできているので、可能だと思う。順番としては、先にお金を工面してから高校に打診する順番ではないか。条件付き採択ができないか。できなければ不採択やむなしと考える。

(委員) 不安なのは、各中小学校へ告知に行きますというのが可能かどうか。

(議長) 不採択とする。

(委員) 異議なし

(議長) 提案番号6「八ヶ岳南麓エリアの環境保全活動」の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号6について事業提案書に基づき説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 企業の協賛を受けることは考えていないのか。

(団体) 企業の意向による影響を受けたくない。

(議長) 備品倉庫の使用目的は何か。

(団体) 草刈り機やのこぎり等を格納する。

(委員) 一般ボランティアはどの程度いるか。

(団体) 実行委員5名、ボランティア25名程度。市民以外のボランティアも多い。市外の方は、整備に参加することで、山への恩返しや、山をさらに楽しみたいという思いの方々。

(委員) トレイルランニング大会を開催するための取り組みか。山岳会や観光協会と連携しているか。

(団体) 山が好きで実施しており、大会を開催するためのものではない。連携している。併せて整備箇所の相談もしている。

(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。

提案番号6について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 提案番号7「生き物を通じて生態系を知ろう 八ヶ岳環境教室」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要を説明。事務局代読。

(団体) 提案番号7について事業提案書に基づき説明

(議長) 質疑を求める。なければ、提案番号7について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 提案番号8「蕪地区の環境保全活動事業」の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号8について事業提案書に基づき説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 桜並木以外の活動は何をしているか。

(団体) 山林の下草刈りや公民館周辺の美化活動をしている。

(議長) 地域の子ども達を巻き込むことをしているか。

(団体) 現在はあまりないが、今後、子どもたちへの教育の場として活用したいと考えている。

(議長) 質疑を終了する。団体は退出すること。

提案番号8について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号1「環境保全事業」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 継続提案番号1について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号2「北杜の自然を大切に作る心を育てる自然観察入門講座」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 補助額が2/3に満たないが収支の計算は合っているか。

(事務局) 補助額が2/3以内であるため、2/3以内の額であれば任意である。

(議長) 継続提案番号2について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号3「北杜市の里山の生物調査からSDGsを視点とした環境教育への活用」の審査を行う。関係する委員は発言を控えること。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 継続案件全てに関係するが、これまでコロナで評価しにくかったが、レビューで収支や成果が示されないと判断が難しいのではないか。

(事務局) 前年度の実績報告書を会議資料として添付する。

(議長) 継続提案番号3について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号4「里山再生事業」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(議長) 継続提案番号4について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号5「森に学び森を守る！「八ヶ岳狩猟の学校」プロジェクト」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 狩る動物と手法は何か。

(事務局) ワナにてシカやイノシシを狩る。

(議長) 継続提案番号5について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号6「パーソナル・ゼロカーボンの普及・啓発事業」の審査を行う。関係する委員は発言を控えること。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(議長) 継続提案番号6について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号7「第11回 名水百選 尾白川クリーン事業」の審査を行う。関係する委員は発言を控えること。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(議長) 継続提案番号7について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号8「南アルプスユネスコエコパーク 神宮川流域環境保全事業」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(議長) 継続提案番号8について(環境教育の場とする条件を付したうえで)承認としてよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 継続提案番号9「ふるさとづくり事業(ホテルの飛び交う里づくり事業)」の審査を行う。

(事務局) 事業・団体概要・事業内容を説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 継続提案番号7「第11回 名水百選 尾白川クリーン事業」とジョイントすれば良いものになるのではないか。

(事務局) 過去に承認されたものではあるが、来年に向けて、環境教育的な要素を盛り込む等の働きかけ等をしたいと考えている。

(議長) 継続提案番号9について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし

(議長) 事務局に本日の審査結果の確認を求める。

(事務局) ・新規事業

提案番号1 承認

提案番号2 承認

提案番号3 承認

提案番号4 参加募集型として承認
(令和6年度に申請区分の再検討)

提案番号5 不承認

提案番号6 承認

提案番号7 承認

提案番号8 条件付き承認(環境学習の場とすること)

・継続事業

提案番号1 承認

提案番号2 承認

提案番号3 承認

提案番号4 承認

提案番号5 承認

提案番号6 承認

提案番号7 承認

提案番号8 承認

提案番号9 承認

(委員) 新聞等での告知の結果、これだけの新規案件が来たと思うが、公共の広報手段にてまとめて掲載することで効率が良くなるのではないか。

(議長) 良い案であると思う。事務局で検討いただきたい。

(議長) 議事3番その他について何かあるか。

(委員) なし

(事務局) 第2回の検討会は、例年通りであれば11月頃に開催を予定。令和6年度市実施事業に対する予算案が主な議案。また、現在の委員の皆様の任期が一旦満了となる場合は、第2回検討会において新しい委員への委嘱も実施する予定。

(議長) 以上で本日予定していた議事を終了する。協力に感謝申し上げます。私は議長を退かせていただく。

(事務局) 以上で閉会とする。

4. 閉会

午後4時40分終了